

【参考】各都府県で負傷者数が最大となるケースの負傷者内訳

※風速 8m/s、早期避難率低

※地震動に対して堤防・水門が正常に機能した場合、津波避難ビルの活用を考慮しない場合

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の倒壊、落下物	合計	最大被災ケース		
	(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)							地震動ケース	津波ケース	発災季節・時間
茨城県	-	-	約 30	-	-	-	約 30		ケース①	冬・深夜
栃木県	-	-	-	-	-	-	-			
群馬県	-	-	-	-	-	-	-			
埼玉県	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10	陸側		冬・夕
千葉県	-	-	約 800	-	-	-	約 800		ケース①	冬・深夜
東京都	約 20	約 20	約 60	-	約 10	約 100	約 200	陸側	ケース①	冬・夕
神奈川県	約 300	約 300	約 700	-	約 10	約 400	約 1,300	基本	ケース①	冬・夕
新潟県	-	-	-	-	-	-	-			
富山県	-	-	-	-	-	-	-			
石川県	-	-	-	-	-	-	-			
福井県	約 90	約 80	-	-	-	約 10	約 100	陸側		夏・昼
山梨県	約 5,900	約 800	-	約 10	-	約 10	約 6,000	陸側		冬・深夜
長野県	約 2,000	約 400	-	約 10	-	-	約 2,000	陸側		冬・深夜
岐阜県	約 5,000	約 1,000	-	約 20	-	約 10	約 5,000	陸側		冬・深夜
静岡県	約 79,000	約 23,000	約 12,000	約 70	約 1,400	約 90	約 92,000	基本	ケース①	冬・深夜
愛知県	約 97,000	約 32,000	約 1,000	約 60	約 2,200	約 200	約 100,000	陸側	ケース①	冬・深夜
三重県	約 64,000	約 12,000	約 1,400	約 80	約 600	約 30	約 66,000	陸側	ケース①	冬・深夜
滋賀県	約 9,700	約 1,400	-	約 10	-	約 20	約 9,800	陸側		冬・深夜
京都府	約 9,100	約 1,900	-	-	約 2,700	約 2,900	約 15,000	陸側		冬・夕
大阪府	約 38,000	約 11,000	約 1,400	約 10	約 16,000	約 9,700	約 65,000	陸側	ケース③	冬・夕
兵庫県	約 21,000	約 4,800	約 700	約 20	約 80	約 80	約 21,000	陸側	ケース③	冬・深夜
奈良県	約 18,000	約 2,900	-	約 40	約 100	約 40	約 18,000	陸側		冬・深夜
和歌山県	約 36,000	約 7,100	約 2,700	約 50	約 900	約 20	約 39,000	陸側	ケース③	冬・深夜
鳥取県	約 10	-	-	-	-	-	約 10	陸側		夏・昼
島根県	約 10	-	-	-	-	-	約 10	陸側		夏・昼
岡山県	約 17,000	約 2,100	約 20	約 20	約 70	約 20	約 17,000	陸側	ケース④	冬・深夜
広島県	約 11,000	約 1,800	約 10	約 30	-	約 30	約 11,000	陸側	ケース⑤	冬・深夜
山口県	約 1,700	約 200	約 50	約 20	-	-	約 1,800	陸側	ケース⑤	冬・深夜
徳島県	約 31,000	約 7,900	約 2,500	約 50	約 400	約 20	約 34,000	陸側	ケース③	冬・深夜
香川県	約 23,000	約 2,600	約 300	約 30	約 60	約 10	約 23,000	陸側	ケース⑤	冬・深夜
愛媛県	約 47,000	約 8,100	約 800	約 60	約 700	約 30	約 48,000	陸側	ケース⑤	冬・深夜
高知県	約 45,000	約 13,000	約 1,200	約 100	約 600	約 30	約 47,000	陸側	ケース④	冬・深夜
福岡県	約 20	約 10	-	-	-	-	約 20	陸側		夏・昼
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-			
長崎県	-	-	約 40	-	-	-	約 40		ケース⑤	夏・昼
熊本県	約 400	約 300	-	約 10	-	-	約 400	陸側		冬・深夜
大分県	約 3,900	約 700	約 1,200	約 50	-	約 10	約 5,100	陸側	ケース④	冬・深夜
宮崎県	約 20,000	約 4,000	約 3,000	約 20	約 200	約 20	約 23,000	陸側	ケース③	冬・深夜
鹿児島県	約 600	約 100	約 400	-	-	-	約 1,000	陸側	ケース⑤	冬・深夜
沖縄県	-	-	約 10	-	-	-	約 10		ケース⑤	冬・深夜

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。